

人間学部

「心理コミュニケーション学科」 誕生のお知らせ

太成学院大学では令和9(2027)年4月から、
人間学部「心理カウンセリング学科」を
「心理コミュニケーション学科」へ名称変更する予定です。(名称変更届出済)

心理学をもっと社会で活かせる学びへ。

これまで心理カウンセリング学科では、心理学を基礎に、人の心や対人支援について学んできました。
これからは、その学びをさらに発展させ、

「人と人をつなぐ力」

をキーワードに、さまざまな場面で活かせるコミュニケーション力を身につける教育を充実させます。

心理学を土台として、幅広く学びます。

- 人間関係づくり
 - コミュニケーションスキル
 - チームワーク
 - 対人支援
 - ビジネスや地域社会で活かせる実践力
- などを幅広く学びます。

活躍できるフィールドはもっと広がります。

人と関わる力は、

- 教育
 - 福祉
 - 医療
 - 一般企業
 - 接客・サービス業
 - 公務員
 - 地域づくり
- など、あらゆる仕事で必要とされています。

心理コミュニケーション学科では、心理学の知識と実践的なコミュニケーション能力を身につけ、
自分らしく社会で活躍できる人材を育成します。

今回の名称変更は、これまで培ってきた心理学教育をさらに充実させるためのものです。

心理学をしっかり学びながら、社会で求められるコミュニケーション力を身につけることで、
将来の選択肢をより広げることを目指しています。

心理学の学びを、コミュニケーションや社会へさらに広げる

2027年4月、人間学部「心理コミュニケーション学科」へ。

新しい学びで、あなたの可能性を広げてみませんか？